



平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 8 月 10 日

会 社 名 株式会社 福邦銀行

URL <http://www.fukuho.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 東條 敬

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長 (氏名) 清水 一宏 (TEL) 0776-21-2500

四半期報告書提出予定日 平成 24 年 8 月 10 日 特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切り捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 1 四半期の連結業績(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 1 四半期	2,583	6.1	414	4.6	269	△33.8
24 年 3 月期第 1 四半期	2,434	△17.4	396	△38.3	407	△42.9

(注) 包括利益 25 年 3 月期第 1 四半期 168 百万円(△74.0%) 24 年 3 月期第 1 四半期 648 百万円(31.7%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25 年 3 月期第 1 四半期	8	60	5	63
24 年 3 月期第 1 四半期	13	00	8	34

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
25 年 3 月期第 1 四半期	452,319		17,431		3.9	
24 年 3 月期	442,072		17,533		4.0	

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 1 四半期 17,431 百万円 24 年 3 月期 17,533 百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第 1 四半期末		第 2 四半期末		第 3 四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
24 年 3 月期	—	—	—	—	—	—	5	00	5	00
25 年 3 月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
25 年 3 月期(予想)	—	—	—	—	—	—	5	00	5	00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3 ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成 25 年 3 月期の連結業績予想(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期(累計)	400	△36.1	400	△28.2	12	76
通 期	800	2.0	800	53.3	22	53

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動： 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期 1Q	31,800,000 株	24年3月期	31,800,000 株
25年3月期 1Q	458,049 株	24年3月期	457,549 株
25年3月期 1Q	31,342,419 株	24年3月期 1Q	31,343,448 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	— —	— —	— —	19 00	19 00
25年3月期	— —				
25年3月期(予想)		— —	— —	15 60	15 60

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
平成25年3月期 第1四半期決算説明資料	
1. 平成25年3月期第1四半期損益の状況（単体）	6
2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）	6
3. 連結自己資本比率（国内基準）	7
4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）	7
5. デリバティブ取引（単体）	7
6. 預金、貸出金の状況（単体）	7
①預金・貸出金の残高（末残）	7
②個人・法人別預金残高（末残）	7
③預かり資産残高（末残）	8
④消費者ローン残高（末残）	8
⑤中小企業等貸出金残高（末残）・比率	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績につきましては、経常収益は、貸倒引当金戻入益の増加等により前年同期比1億48百万円増加して25億83百万円となり、経常費用は、有価証券売却損の増加等により前年同期比1億30百万円増加して21億68百万円となった結果、経常利益は前年同期比18百万円増加の4億14百万円となりました。

また、四半期純利益は繰延税金資産の取崩が発生したことにより、前年同期比1億37百万円減少し、2億69百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の連結財政状態については、総資産4,523億円、純資産174億円となりました。また、主要勘定残高としては、預金4,168億円（前年度末比28億円増加）、貸出金2,993億円（前年度末比77億円減少）、有価証券1,193億円（前年度末比31億円増加）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当ありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当ありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ0百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
現金預け金	14,312	29,096
コールローン及び買入手形	328	285
有価証券	116,198	119,327
貸出金	307,153	299,368
外国為替	307	363
その他資産	2,152	2,388
有形固定資産	4,694	4,667
無形固定資産	718	674
繰延税金資産	1,014	915
支払承諾見返	1,716	1,625
貸倒引当金	△6,524	△6,392
資産の部合計	442,072	452,319
負債の部		
預金	413,906	416,803
借入金	1,200	1,800
その他負債	5,376	12,503
賞与引当金	271	135
退職給付引当金	951	937
役員退職慰労引当金	234	241
睡眠預金払戻損失引当金	34	37
利息返還損失引当金	1	2
偶発損失引当金	287	242
再評価に係る繰延税金負債	557	557
支払承諾	1,716	1,625
負債の部合計	424,539	434,888
純資産の部		
資本金	7,300	7,300
資本剰余金	6,256	6,256
利益剰余金	2,852	2,851
自己株式	△204	△204
株主資本合計	16,204	16,203
その他有価証券評価差額金	556	455
土地再評価差額金	773	773
その他の包括利益累計額合計	1,329	1,228
純資産の部合計	17,533	17,431
負債及び純資産の部合計	442,072	452,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 6月30日)
経常収益	2,434	2,583
資金運用収益	1,944	1,895
(うち貸出金利息)	1,696	1,565
(うち有価証券利息配当金)	242	327
役務取引等収益	298	275
その他業務収益	119	201
その他経常収益	71	211
経常費用	2,037	2,168
資金調達費用	144	124
(うち預金利息)	140	116
役務取引等費用	215	207
その他業務費用	13	109
営業経費	1,585	1,576
その他経常費用	78	150
経常利益	396	414
特別利益	2	—
固定資産処分益	1	—
その他の特別利益	0	—
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税金等調整前四半期純利益	398	414
法人税、住民税及び事業税	6	4
法人税等調整額	△15	139
法人税等合計	△9	144
少数株主損益調整前四半期純利益	407	269
四半期純利益	407	269

四半期連結包括利益計算書

【第1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	407	269
その他の包括利益	240	△101
その他有価証券評価差額金	240	△101
四半期包括利益	648	168
親会社株主に係る四半期包括利益	648	168
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）
該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）
該当ありません。

平成 25 年 3 月 期 第 1 四 半 期 決 算 説 明 資 料

1. 平成 25 年 3 月 期 第 1 四 半 期 損 益 の 状 況 (単 体)

- ・本業部分であるコア業務純益については、貸出金利息の減少に伴う資金利益の減少等により、前年同期比 41 百万円減少し 2 億 58 百万円となりました。
- ・経常利益は、貸倒償却引当費用が減少した影響等により、前年同期比 60 百万円増加し 4 億 39 百万円となりました。
- ・四半期の最終損益は、繰延税金資産を一部取崩した影響により、前年同期比 97 百万円減少し 2 億 94 百万円となりました。

	平成 25 年 3 月 期 第 1 四 半 期 (3 ヶ 月 間) (A)	平成 24 年 3 月 期 第 1 四 半 期 (3 ヶ 月 間) (B)	前 年 同 期 比 (A) - (B)	平成 25 年 3 月 期 第 2 四 半 期 業 績 予 想 (6 ヶ 月 間 累 計)
経 常 収 益	2,580	2,389	191	
業 務 粗 利 益	1,896	1,953	△ 56	
資 金 利 益	1,766	1,794	△ 27	
役 務 取 引 等 利 益	38	53	△ 14	
そ の 他 業 務 利 益 (うち債券関係損益)	91 89	105 98	△ 14 △ 8	
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	1,548	1,555	△ 6	
人 件 費	843	801	42	
物 件 費	642	679	△ 36	
税 金	61	74	△ 12	
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	—	—	
業 務 純 益	347	398	△ 50	
コア業務純益 (注 2)	258	300	△ 41	750
臨 時 損 益	91	△ 18	110	
② うち不良債権処理額	—	4	△ 4	
③ うち貸倒引当金戻入益	202	55	146	
④ うち偶発損失引当金戻入益	45	10	34	
(貸倒償却引当費用①+②-③-④)	△ 247	△ 61	△ 185	
うち株式等損益 (3 勘定尻)	△ 79	△ 24	△ 55	
経 常 利 益	439	379	60	400
特 別 損 益	△ 0	1	△ 2	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	439	381	57	
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	4	4	—	
法 人 税 等 調 整 額	139	△ 15	155	
四 半 期 純 利 益	294	392	△ 97	400

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益

2. 「金融再生法ベースの категорияによる開示」(単体)

	平成 24 年 6 月 末		平成 24 年 3 月 末 比	平成 24 年 3 月 末
	平成 24 年 6 月 末	平成 24 年 3 月 末 比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,152	△ 75		3,227
危険債権	18,022	△ 838		18,860
要管理債権	690	△ 4		694
合 計	21,865	△ 917		22,782
不良債権比率	7.26%	△ 0.11%		7.37%

- (注) 1. 上記の当四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第 4 条に規定する各債権の category (以下「開示区分」という。)により分類しております。
 2. 上記計数は、部分直接償却後の残高を記載しております。
 ただし、当四半期末の計数については、新たに無価値と認められる部分についての部分直接償却は減額していません。
 3. 上記開示区分の金額は、当行の定める資産の自己査定基準に基づき、当四半期末を基準日として実施した自己査定 of 債務者区分に基づく残高を計上しております。
 ※ 開示区分と自己査定 of 債務者区分との関係
 ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (実質破綻先、破綻先の債権)
 ・危険債権 (破綻懸念先の債権)
 ・要管理債権 (要管理先のうち、元本又は利息の支払いが 3 ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

3. 連結自己資本比率（国内基準）

	平成 24 年 9 月末（予想値）	(参考) 平成 24 年 3 月末（実績）
連結自己資本比率	9.0%程度	8.75%
連結Tier1比率	8.0%程度	7.83%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

○評価差額 (単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	平成 24 年 6 月末				平成 23 年 6 月末				平成 24 年 3 月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	108,677	720	1,231	511	107,635	833	1,312	479	106,678	862	1,263	401
株式	835	31	101	70	1,017	△0	147	147	1,106	82	161	78
債券	97,313	898	998	100	97,935	908	1,024	116	95,927	857	953	95
その他	10,529	△209	131	340	8,682	△75	140	215	9,644	△78	148	227

- (注) 1. 各四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、各四半期末の帳簿価格（償却原価法適用後、減損処理後）と評価との差額を計上しております。
 2. 子会社株式で時価のあるものはありません。
 3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下の通りであります。

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	平成 24 年 6 月末				平成 23 年 6 月末				平成 24 年 3 月末			
	帳簿価格	含み損益			帳簿価格	含み損益			帳簿価格	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	10,128	259	261	1	3,598	40	40	—	7,999	127	127	—

5. デリバティブ取引（単体）

デリバティブ取引については、開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

6. 預金、貸出金の状況（単体）

①預金・貸出金の残高（末残） (単位:百万円)

	24 年 6 月末			24 年 3 月末	23 年 6 月末
	24 年 3 月末比	23 年 6 月末比			
預金	417,554	2,821	1,484	414,733	416,069
譲渡性預金	—	—	—	—	—
預金 + 譲渡性預金	417,554	2,821	1,484	414,733	416,069
貸出金	298,776	△ 7,834	△ 3,931	306,610	302,708

②個人・法人別預金残高（末残） (単位:百万円)

	24 年 6 月末			24 年 3 月末	23 年 6 月末
	24 年 3 月末比	23 年 6 月末比			
個人預金	344,504	△ 203	4,224	344,707	340,279
法人預金	64,599	△ 1,867	△ 674	66,467	65,274

③預かり資産残高（末残） (単位:百万円)

	24年6月末		24年3月末	23年6月末
		24年3月末比		
国債	7,831	△ 174	7,657	7,421
投資信託	16,255	△ 1,945	18,200	22,234

④消費者ローン残高（末残） (単位:百万円)

	24年6月末		24年3月末	23年6月末
		24年3月末比		
消費者ローン残高	86,029	△ 903	86,932	91,381
住宅ローン残高	78,098	△ 828	78,927	83,265
その他ローン残高	7,930	△ 74	8,005	8,115

⑤中小企業等貸出金残高（末残）・比率 (単位:百万円)

	24年6月末		24年3月末	23年6月末
		24年3月末比		
中小企業等貸出金残高	237,670	△ 13,762	251,432	244,999
中小企業等貸出金比率	79.54%	△ 2.46%	82.00%	80.93%